

富山湾産ゲンゲ科魚類

著者	南部 久男, 木戸 芳, 矢部 衛
雑誌名	富山市科学文化センター研究報告
号	16
ページ	43-45
発行年	1993-03-25
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=624

富山湾産ゲンゲ科魚類*

南部 久男¹⁾・木戸 芳²⁾・矢部 衛³⁾

Records of Zoarcid Fishes from Toyama Bay, the Japan Sea

Hisao Nambu¹⁾, Kaoru Kido²⁾ and Mamoru Yabe³⁾

A total of 273 Zoarcid specimens collected from Toyama Bay deposited at the Toyama Science Museum were studied. In this collection, six species were confirmed. A rare species, *Lycodes japonicus*, were confirmed in this collection.

はじめに

筆者らは、富山湾の魚類相について再検討を進めている。現在まで、ハゼ科魚類、カレイ目魚類、クサウオ科魚類について報告した(南部他, 1990a, 1990b, 1991)。Nishimura (1968) は、日本海の深海で繁栄している二次性 (secondary) 深海魚のグループとして、カジカ科、クサウオ科、ゲンゲ科をあげているが、今回は、富山湾のゲンゲ科魚類について報告する。

富山湾で確認されたゲンゲ科魚類

調査した標本は、富山市科学文化センターに収蔵している富山湾産ゲンゲ科魚類273個体である。標本は、富山湾新湊市沖の水深300m前後で漁獲された個体が多い。

今回の標本調査により、富山湾から6種のゲンゲ科魚類が確認された(表1)。これらの内、アゴゲンゲ、クロゲンゲ、ノロゲンゲは、水深300m前後の底引き網で普通に漁獲され、特にノロゲンゲが多獲される。タナカゲンゲはこれら3種ほどは多くはなく、アシナガゲンゲは稀である。サラサガジは採集水深が不

明な1個体が確認されただけであり、富山湾における生息状況は不明である。

今回確認された6種は、すでに日本海での生息が確認されている種であり(益田他, 1984)、また、富山湾からも報告されている種である(津田, 1990)。

益田他(1984)によれば、これらの種の分布は次の通りである。サラサガジ(山陰地方以北の日本海、金華山以北の太平洋、オホーツク海南部、台湾)、アゴゲンゲ(日本海、オホーツク海南部)、アシナガゲンゲ(富山湾、佐渡沖)、タナカゲンゲ(島根県以北の日本海～オホーツク海)、クロゲンゲ及びノロゲンゲ(日本海、オホーツク海)。アシナガゲンゲは、近年、大和堆の水深392～595mからも報告され(南部他, 1992)、Nishimura が指摘しているように、本種は日本海中部海域の深海に生息する固有種と考えられる。

今回確認した富山湾のゲンゲ科魚類は、大和堆と類似するが(南部他, 1992)、大和堆から確認されているマツバラゲンゲ *Lycodes matsubarai* Toyoshima は今回の調査では富山湾からは確認できなかった。

* 富山市科学文化センター研究業績第136号

1) 富山市科学文化センター, Toyama Science Museum
2) 大間町役場水産課 (青森県), Ohma Town Office, Ohma-cho, Aomori Pref.
3) 北海道大学水産学部, Faculty of Fisheries, Hokkaido University

表1. 富山湾産ゲンゲ科魚類

1. サラサガジ	<i>Davidijordania poecilimon</i>	(Jordan et Fowler)
2. アゴゲンゲ	<i>Petroschmidtia toyamensis</i>	Katayama
3. アシナガゲンゲ	<i>Lycodes japonicus</i>	Matsubara et Iwai
4. タナカゲンゲ	<i>Lycodes tanakai</i>	Jordan et Thompson
5. クロゲンゲ	<i>Lycodes nakamurai</i>	(Tanaka)
6. ノロゲンゲ	<i>Allolepis hollandi</i>	Jordan et Hubbs

津田(1990), はナガガジ *Zoarces elongatus* Kner, ニラミゲンゲ *Derjuginia japonica* (Katayama), ヨコシマガジ *Lycodes macrolepis* Taranetz et Andriashev, シロゲンゲ *Bothrocara molle* Bean, カンテンゲンゲ *Zestichys tanakai* Jordan et Hubbs を富山湾から報告しているが, 今回は, 確認できなかった。

謝 辞

北海道大学水産学部教授尼岡邦夫博士には, 日頃より日本海の魚類相について貴重なご教示を賜っている。小柳貢博士 (㈱たくぎん総合研究所) には日本海のゲンゲ科魚類についてご教示賜った。富山県水産試験場, 護摩堂七郎氏 (富山市), 津田武美氏 (新湊市), 土井捷三郎氏 (富山県水産試験場), 縄井常松氏 (新湊市), 和田勲氏 (新湊市) には貴重な標本を寄贈いただき, 水橋漁業共同組合には標本収集に協力していただいた。以上の方々に厚くお礼申し上げる。

富山湾産ゲンゲ科魚類目録

目録中に掲載された種の配列, 和名, 学名は益田他 (1984), Toyoshima (1985) を参考にした。データは, 登録番号, 個体数 (括弧内), 採集場所 (採集水深), 採集年月日, 採集者又は寄贈者の順に記した。採集場所で, 漁港名の記述のある場合は, 水揚げされた漁港を示す。19890101は1989年1月1日を示す。

富山水試は富山県水産試験場を示す。富山市科学文化センターの魚類標本の登録の分類区分は Toyama Science Museum-Pisces; (略号; TOYA-Pi) であるが, 目録中では省略した。標本は全て富山市科学文化センターにホルマリン漬けで収蔵している。

硬骨魚綱 Osteichthyes

スズキ目 Perciformes

ゲンゲ科 Zoarcidae

サラサガジ *Davidijordania poecilimon*
(Jordan et Fowler)

8289(1), 富山市水橋漁港, 小学生拾う,
19850326

アゴゲンゲ *Petroschmidtia toyamensis*
Katayama

6841(1), 滑川市~富山市岩瀬沖, 富山水試,
19850928; 6934(1), 8006—8049(4), 8063—8064
(2), 8079—8086(8), 8127—8146(20), 新湊市沖
水深300m, 和田勲, 19890317; 8161—
8175(15), 新湊市沖底引き網水深300~440m, 和
田勲, 19911119; 8286—8287(2), 富山湾西側
水深150~400m, 津田武美, 19881010—
19881110

アシナガゲンゲ *Lycodes japonicus*
Matsubara et Iwai

6838(1), 6874~6878(5), 滑川市~富山市岩瀬

沖, 富山水試, 19880928; 6873(1), 滑川漁港
沖水深350m, 富山水試, 19880325

タナカゲンゲ *Lycodes tanakai* Jordan et
Thompson

6935(1), 新湊市沖水深300m, 和田 勲,
19890317; 8271(1), 富山湾西側水深150~400
m, 津田武美, 19881010—19881110; 8272(1),
新湊市沖水深180~350m, 和田勲・縄井常松,
19890110—19890330; 8273—8274(2), 富山市
岩瀬沖水深300m, 宮本望, 19910326

クロゲンゲ *Lycodes nakamurai* (Tanaka)

6840(1), 富山湾水深550m, 富山水試,
19850717; 6923—6926(4), 富山湾水深550m,
富山水試, 19850715; 8050—8059(10), 富山市
岩瀬漁港, 南部久男, 19820908; 8061—8062
(2), 8107—8126(20), 新湊市沖底引き網水深300
m, 和田勲, 19890317; 8191—8200(10), 新湊市
沖底引き網水深300~440m, 和田勲,
19911119; 8275—8282(8), 富山湾, 護摩堂七
郎, 19850118; 8283(1), 富山湾西側水深
150~400m, 津田武美, 19881010—19881110;
8284—8285(2), 新湊市沖水深180~350m, 和田
勲・縄井常松, 19890110—19890330

ノロゲンゲ *Allotepis hollandi* Jordan
et Hubbs

6839(1), 富山湾水深550m, 富山水試,
19850717; 6842(1), 滑川市~富山市岩瀬沖,
富山水試, 19880928; 6843—6846(4), 新湊市
沖水深180~350m, 和田勲・縄井常松,
19890110—19890330; 7986—7995(10), 7996—
8005(10), 8087—8106(20), 8147—8156(10), 新湊
市沖底引き網水深300m, 和田勲, 19890317;
8181—8190(10), 新湊市沖底引き網水深
300~440m, 和田勲, 19911119; 8237—8238
(2), 富山市岩瀬漁港, 南部久男, 19820908;

8239(1), 富山市水橋沖水深350~400m, 護摩堂
七郎, 19851120; 8240(1), 8261—8265(5), 富
山湾西側水深150~400m, 津田武美, 19881010
—19881110; 8241—8250(10), 滑川市~富山市
岩瀬沖, 土井捷三郎, 19880928; 8251—
8260(10), 富山市岩瀬沖水深300m, 宮本望,
19910326; 8266—8268(3), 新湊市沖水深300
m, 和田勲, 19890317; 8269—8270(2), 富山
湾, 護摩堂七郎, 19850118; 8418—8426(9),
滑川市滑川漁港沖水深350m, 富山水試,
19880325

文 献

- 益田 一・尼岡邦夫・荒賀忠一・上野輝彌・
吉野哲夫編, 1984. 日本産魚類大図鑑.
東海大学出版会. xx+448 pp., 370 pls.
南部久男・林公義, 1990. 富山湾におけるハ
ゼ科魚類の記録. 富山市科学文化センタ
ー研究報告(13): 113—116.
———・木戸 芳, 1990. 富山湾産クサウ
オ科魚類. 富山市科学文化センター研究
報告(13): 107—111.
———・矢部 衛・木戸 芳, 1991. 富山
湾産カレイ目魚類. 富山市科学文化セン
ター研究報告(14): 63—72.
———・木戸 芳・梨田一也・矢部 衛・
南 卓志, 1992. 日本海大和堆産魚類.
富山市科学文化センター研究報告(15): 69
—74.
Nishimura, S., 1968. The zoological as-
pects of the Japan Sea. IV. Publ. Seto
Mar. Biol. Lab., XV (5), 329-352.
Toyoshima M., 1985. Taxonomy of the
subfamily Lycodinae (family Zoar-
cidae) in Japan. Mem. Fac. Fish. Hok-
kaido Univ. 32 (2): 131-243.
津田武美, 1990. 原色日本海魚類図鑑. 桂書
房. 富山. 612 pp.